



第2回人権 day

10月22日の人権 day では、いじめについて取り扱いました。また、合唱曲『Believe』を聞き、歌詞の意味を考えました。いじめは、誰でも加害者にも被害者にもなりうる問題で、決して他人事ではありません。普段の言動をよく見直して(SNSを含む)、周りの人の心や身体を傷つけることがないようにしましょう。

みなさんの感想(部分抜粋)

- いじめがなかなか無くならないのは、自分の言動がいじめになっているのかが分からないからだと思いました。自分が気付いていないだけで、もしかしたら人をいじめているかもしれないと思うと、怖いと感じました。
- 発した言葉で誰かがいつのまにか傷ついてしまうということを考えると怖いし、発言には最善の注意を払わなければならないと思いました。
- SNS で悪い言葉をよく聞き、それを言うてしまうこともあると思います。全員がもっと行動や言葉の使い方を改めることが大事だと

考えています。

- どれだけ嫌なことがあっても友人に八つ当たりしない。自分がされて嫌なことは人にしない。相談を受けたときは寄り添い、一緒にグチを言わない。私はこれを頭に入れて、言葉遣いや行動に気を付けています。
- 自分のものさしで考えるのではなく、他人軸で相手がどう思うかを常に考えて、人と関わることが大切だと思います。自分がどんなに気の合わない人がいたとしても、その人を大切だと思う人は必ずいると考えると、人に優しくなれると思います。

人権啓発ポスターの紹介

夏休みに皆さんに描いてもらった人権啓発ポスターの中から、優秀作品を紹介します。



1年C組 真鍋 心さん



2年B組 石丸 真愛さん



2年B組 辻田 紗奈さん

なお、3人の作品は12月20日(土)に新居浜市市民文化センターにて展示されます。

新商祭では、その他の作品を展示します。皆さんの力作を是非御覧ください。